

初の著書「バイオビジネス着想の原点」(商業界刊)が出版された。自伝的な内容で、京都大や米国での研究時代、バイオベンチャーとしての起業から現在までを苦難の道だったと振り返り、「常識を疑い、身近なものの見方を変えることで新しい発見が生まれる」と強調する。

●●ものの見方 常識を疑え

免疫や老化、神経に特化した機能性食品素材開発で独自の市場を開拓してきた。起業を目指す若者に「世の中の役に立つという大義名分と明確なビジョンがあれば必ず成功する。恐れず、おごらず、怠らずに」とエールを送る。(堀内陽平)



ファームフーズ社長

金 武祚さん

ひと・とき